平成 27 年 1 月 15 日

各　位

上場会社名　株式会社ＩＧポート
代表者　代表取締役社長　石川光久
（コード番号　3791）
問合せ先責任者　ＩＲ担当執行役員　郡司幹雄
（TEL　0422-53-0257）

『ジョバンニの島』第 38 回日本アカデミー賞 優秀アニメーション作品賞 受賞のお知らせ

この度、当社グループ会社である株式会社プロダクション・アイジー（以下 I.G）が制作した『ジョバンニの島』(監督：西久保瑞穂)が、第 38 回日本アカデミー賞 優秀アニメーション作品賞を受賞しましたことをお知らせいたします。

日本アカデミー賞は日本の映画芸術、技術、科学の向上発展のため 1977 年に創設された映画賞です。I.G はこれまでも、『スカイ・クロラ The Sky Crawlers』(監督：押井 守／第 32 回)、『ホッタラケの島 ～遥と魔法の鏡～』(監督：佐藤 信介／第 33 回)、『ももへの手紙』(監督：沖浦啓之／第 36 回) で優秀アニメーション作品賞を受賞しております。

第 38 回日本アカデミー賞 優秀アニメーション作品賞は『ジョバンニの島』のほか『思い出のマーニー』、『名探偵コナン 異次元の狙撃手(スナイパー)』、『BUDDHA2 手塚治虫のブッダ-終わりなき旅-』、『STAND BY ME ドラえもん』が受賞しており、2 月 27 日に開催される同賞受賞式にて、最優秀賞が発表されます。



© JAME

【アニメーション作品について】

◇タイトル：『ジョバンニの島』

◇スタッフ：原作・脚本：杉田成道／脚本：櫻井圭記／脚本協力：池端俊策／キャラクター原案：福島敦子／キャラクター設定・作画監督：伊東伸高／色彩設計：遊佐久美子／車輌設定：荒川眞嗣／美術設定：岩熊茜／小物設定：海島千本／総美術監督：サンティアゴ・モンティエル／美術監督：林孝輔、稲葉邦彦／CG 監督：井野元英二／撮影監督：中田祐美子／ビジュアルエフェクト：江面久、齋藤瑛／編集：植松淳一／演出：橘正紀／監督：西久保瑞穂　ほか

◇キャスト：瀬能純平：横山幸汰／瀬能寛太：谷合純矢／瀬能辰夫：市村正規／佐和子：仲間由紀恵／みっちゃん：柳原加奈子　英夫：ユースケ・サンタマリア／瀬能源三：北島三郎／ターニャ：ポリーナ・イリュシェンコ／村長：犬塚弘／現代の瀬能純平：仲代達矢／現代の佐和子：八千草薫　ほか

◇ストーリー：1945 年。北海道沖に戦火を免れて浮かぶ小さな島、色丹島。ここに、戦争の実感がないまま 10 歳の兄・純平と 7 歳の弟・寛太が暮らしていた。しかし、8 月 15 日の敗戦に伴い、彼らの生活に大きな変化が訪れる。明日にでも米国軍がやってくるのではと不安な日々を送る島民たちだが、突然上陸したのはソ連軍。そして、いつのまにか国境線が変わり、やがて島にソ連兵の家族が移住することに。島民にとっては、新しい隣人との共同生活が始まる。戦争の不条理と悲劇を純平の目線で辿りながら、言葉と文化の違いという壁を越えて芽生える子ども達の絆を描く物語。

◇関連リンク：『ジョバンニの島』作品公式サイト　　http://wwws.warnerbros.co.jp/giovanni/
　　日本アカデミー賞公式サイト　　http://www.japan-academy-prize.jp/
◇受賞関連情報：
・第 38 回アヌシー国際アニメーション映画祭長編コンペティション部門 審査員特別賞
・第 31 回シカゴ国際児童映画祭 児童審査員長編アニメーション映画最優秀賞受賞および
　大人審査員長編アニメーション映画最優秀賞受賞
・第 18 回ファンタジア国際映画祭　今敏賞および長編アニメーション観客賞
・第 18 回文化庁メディア芸術祭 アニメーション部門優秀賞受賞
・第 5 回スコットランド・ラブズ・アニメーション 映画祭 審査員賞、
・第 13 回ヌエーヴァ・ミラーダ国際児童映画際 アニメーション長編審査員特別賞、
・第 36 回モスクワ国際映画祭 正式招待
・第 4 回サハリン国際映画　クロージング・フィルム
・第 36 回カイロ国際映画祭 正式招待
・第 17 回ニューヨーク国際児童映画祭 正式招待

以　上